

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	視神経乳頭腫脹の原因疾患の同定に関する後方視的研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2016 年 4 月から 2026 年 3 月までに視神経乳頭腫脹の精査を目的に新潟大学医歯学総合病院眼科を初診し原因疾患の精査を行われた症例 研究責任者：新潟大学医歯学総合病院眼科 植木智志
③ 概要	視神経は眼球で得られた情報を脳に伝えるための重要な神経です。視神経乳頭は眼球後部の組織でこの部位の異常は重篤な視力視野障害をきたします。視神経乳頭の異常のなかでも乳頭腫脹は鑑別診断に急性疾患が多く含まれること、生命に関わる疾患も含まれることから適切に診断し治療方針を立てる必要があります。本研究は過去 10 年間に当科を初診した視神経乳頭腫脹の原因疾患の構成割合(内訳)を明らかにすることを目的とします。
④ 申請番号	2026-0122
⑤ 研究の目的・意義	視神経乳頭腫脹は鑑別診断に急性疾患が多く含まれること、生命に関わる疾患も含まれることから適切に診断し治療方針を立てる必要があります。原因疾患の構成割合(内訳)を明らかにすることは意義があると考えています。
⑥ 研究期間	倫理委員会承認日から 2027 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている診療記録、眼科学的検査結果、MRI 検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように氏名や診療番号を削除して研究用番号を付与した対応表を作成し対応表と照合しない限り特定の個人を識別することができない情報として研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録、眼科学的検査結果、MRI 検査結果。具体的には年齢、性別、主訴、視力、視野、MRI 検査結果、OCT 検査結果、経過。
⑨利用する者の範囲	新潟大学で利用いたします。 所属：新潟大学医歯学総合病院眼科 氏名：植木智志 Tel：025-227-2296 E-mail：ophrinri@med.niigata-u.ac.jp
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	所属：新潟大学医歯学総合病院眼科 氏名：植木智志
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記

	にご連絡をお願いします。研究対象者が未成年の場合はご本人またはご家族(保護者)から、お亡くなりになっている場合はご遺族からのお申し出により、解析対象から外します。 所属：新潟大学医歯学総合病院眼科 氏名：植木智志 Tel：025-227-2296 E-mail：ophrinri@med.niigata-u.ac.jp
--	--